



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日 東

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所  
 コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 逢坂 紀行  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	12,933	1.1	496	△23.6	420	△28.5	238	△41.4
27年3月期第2四半期	12,786	△3.8	650	△20.7	588	△26.7	407	△20.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 428百万円(200.3%) 27年3月期第2四半期 142百万円(△91.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	28.81	—
27年3月期第2四半期	49.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	33,665	21,977	61.6
27年3月期	34,751	21,818	59.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 20,738百万円 27年3月期 20,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	△2.7	1,300	△9.1	1,200	△15.4	700	△8.6	84.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	8,300,000株	27年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	13,768株	27年3月期	13,768株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	8,286,232株	27年3月期2Q	8,286,281株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では中国やアジア新興国の景気減速懸念が強まり、国内では雇用情勢は回復基調にあるものの個人消費が伸び悩むなど、先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、中国市場でのコスト競争力の向上、新規分野・地域での積極営業展開および新製品開発・展開によるシェア拡大に注力するとともに、ナノインプリント事業の受注拡大、次世代を担う新製品・新規事業の開発に取り組んでまいりました。

しかしながら、ケミカルズについては、中国景気減速の影響を受けて需要が低迷した特殊機能材および加工製品の販売が減少したことなどにより、売上高は前年同期を下回りました。装置システムについては、国内での工事完成高が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は129億33百万円（前年同期比1.1%増）となりました。利益面では、継続的なコスト削減の取り組みに一定の成果はあったものの、回収可能性に疑義が生じた一部の売上債権に対する貸倒引当金繰入額94百万円を計上したことなどにより、経常利益は4億20百万円（前年同期比28.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億38百万円（前年同期比41.4%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

#### <ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は116億15百万円（前年同期比1.9%減）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、液晶ディスプレイ用途向けの販売数量が減少したものの、両面テープ等の一般用途向けの販売数量が増加し、売上高は61億13百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

微粉体製品は、中国市場における光拡散フィルム用途および電子情報機器用途向けの販売数量が減少し、売上高は12億25百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が減少し、売上高は15億71百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

加工製品は、中国市場における家電・電子情報機器分野での機能性粘着テープの販売が減少し、売上高は27億6百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

#### <装置システム>

装置システムについては、設備関連の工事完成高が前年同期を上回り、売上高は13億17百万円（前年同期比39.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて10億85百万円減少し、336億65百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金、有価証券が減少したことなどにより、前期末に比べ14億19百万円減少し、166億92百万円となりました。

固定資産は、設備投資が減価償却費を上回り、前期末に比べ3億33百万円増加し、169億73百万円となりました。

一方、負債については支払手形及び買掛金、短期借入金、長期借入金が減少したことなどにより、前期末に比べ12億44百万円減少し、116億88百万円となりました。

当期末における純資産は、為替換算調整勘定が増加したことなどにより、前期末に比べ1億59百万円増加し、219億77百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末59.5%から2.1ポイント増加し61.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当期末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ5億3百万円減少し、36億71百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、18億52百万円となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益4億20百万円、減価償却費8億46百万円、売上債権の減少9億41百万円などによる増加と、仕入債務の減少3億64百万円などに伴う減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、13億75百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得13億76百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、9億41百万円となりました。

これは、主に短期借入金の減少3億18百万円、長期借入金の返済2億47百万円、配当金の支払額2億89百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月27日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,575,266	3,071,938
受取手形及び売掛金	9,098,349	8,167,817
有価証券	1,600,000	600,000
商品及び製品	3,029,337	2,973,665
仕掛品	33,395	148,540
原材料及び貯蔵品	1,247,261	1,171,174
繰延税金資産	163,415	168,793
その他	367,683	416,826
貸倒引当金	△3,290	△26,377
流動資産合計	18,111,419	16,692,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,593,063	13,676,824
減価償却累計額	△6,438,601	△6,694,964
建物及び構築物(純額)	7,154,462	6,981,859
機械装置及び運搬具	16,014,161	16,208,313
減価償却累計額	△12,208,953	△12,693,700
機械装置及び運搬具(純額)	3,805,208	3,514,612
土地	1,251,844	1,248,250
建設仮勘定	1,237,817	2,096,215
その他	2,043,530	2,146,168
減価償却累計額	△1,541,402	△1,642,931
その他(純額)	502,127	503,237
有形固定資産合計	13,951,460	14,344,176
無形固定資産		
その他	173,333	142,145
無形固定資産合計	173,333	142,145
投資その他の資産		
投資有価証券	1,004,667	879,563
関係会社出資金	526,469	506,099
繰延税金資産	469,474	509,976
その他	516,893	665,422
貸倒引当金	△2,560	△74,373
投資その他の資産合計	2,514,944	2,486,689
固定資産合計	16,639,738	16,973,011
資産合計	34,751,158	33,665,391

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,309,445	4,824,364
短期借入金	2,266,061	2,005,577
1年内返済予定の長期借入金	482,856	495,504
未払法人税等	88,717	107,718
賞与引当金	443,217	330,996
完成工事補償引当金	6,600	14,100
工事損失引当金	—	68
役員賞与引当金	27,200	11,500
その他	1,536,689	1,435,488
流動負債合計	10,160,787	9,225,317
固定負債		
長期借入金	1,323,202	1,083,916
退職給付に係る負債	1,342,250	1,321,969
その他	106,790	57,000
固定負債合計	2,772,242	2,462,885
負債合計	12,933,029	11,688,202
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	11,052,288	11,000,977
自己株式	△11,074	△11,074
株主資本合計	17,805,595	17,754,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,910	282,513
為替換算調整勘定	2,483,505	2,696,740
退職給付に係る調整累計額	1,922	5,323
その他の包括利益累計額合計	2,858,338	2,984,577
非支配株主持分	1,154,195	1,238,328
純資産合計	21,818,128	21,977,189
負債純資産合計	34,751,158	33,665,391



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	12,786,184	12,933,036
売上原価	8,692,289	8,813,259
売上総利益	4,093,895	4,119,776
販売費及び一般管理費	3,443,098	3,622,803
営業利益	650,796	496,972
営業外収益		
受取利息及び配当金	22,734	16,397
持分法による投資利益	9,334	—
補助金収入	27,017	3,990
試作品等売却収入	—	18,561
雑収入	34,596	19,229
営業外収益合計	93,684	58,179
営業外費用		
支払利息	103,563	89,754
持分法による投資損失	—	9,280
為替差損	18,479	12,021
雑損失	33,642	23,096
営業外費用合計	155,685	134,152
経常利益	588,796	420,999
特別利益		
固定資産売却益	839	7,518
投資有価証券売却益	—	333
特別利益合計	839	7,851
特別損失		
固定資産除売却損	4,737	7,925
特別損失合計	4,737	7,925
税金等調整前四半期純利益	584,898	420,926
法人税等	100,103	128,487
四半期純利益	484,794	292,439
非支配株主に帰属する四半期純利益	77,099	53,732
親会社株主に帰属する四半期純利益	407,694	238,706

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	484,794	292,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,347	△90,397
為替換算調整勘定	△387,989	209,777
退職給付に係る調整額	7,662	3,401
持分法適用会社に対する持分相当額	△24,168	13,202
その他の包括利益合計	△342,148	135,983
四半期包括利益	142,645	428,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,694	364,945
非支配株主に係る四半期包括利益	21,951	63,477

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	584,898	420,926
減価償却費	800,488	846,100
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△60,668	94,813
賞与引当金の増減額(△は減少)	△97,899	△112,221
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,429	△15,263
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△1,300	7,500
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,400	△15,700
工事損失引当金の増減額(△は減少)	715	68
受取利息及び受取配当金	△22,734	△16,397
支払利息	103,563	89,754
為替差損益(△は益)	△3,512	11,468
補助金収入	△27,017	△3,990
固定資産除売却損益(△は益)	3,898	406
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△333
持分法による投資損益(△は益)	△9,334	9,280
売上債権の増減額(△は増加)	168,774	941,780
仕入債務の増減額(△は減少)	△632,935	△364,133
たな卸資産の増減額(△は増加)	△505,397	66,770
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,683	3,257
その他	270,167	8,685
小計	547,192	1,972,770
利息及び配当金の受取額	41,658	16,049
補助金の受取額	27,017	3,990
利息の支払額	△103,596	△89,814
法人税等の支払額	△85,692	△153,315
法人税等の還付額	38,794	102,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	465,373	1,852,072
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△868,693	△1,376,274
有形固定資産の売却による収入	1,483	10,204
無形固定資産の取得による支出	△7,435	△1,490
投資有価証券の取得による支出	△7,261	△7,482
投資有価証券の売却による収入	—	973
その他	△1,936	△1,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	△883,842	△1,375,144

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△163,869	△318,735
長期借入れによる収入	196,942	—
長期借入金の返済による支出	△381,408	△247,752
リース債務の返済による支出	△48,759	—
自己株式の取得による支出	△54	—
配当金の支払額	△289,201	△289,482
非支配株主への配当金の支払額	△36,457	△85,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△722,807	△941,635
現金及び現金同等物に係る換算差額	△87,118	△38,620
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,228,394	△503,327
現金及び現金同等物の期首残高	5,398,596	4,175,266
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,170,201	3,671,938

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,839,468	946,715	12,786,184	—	12,786,184
セグメント間の 内部売上高又は振替高	187	68,652	68,839	△68,839	—
計	11,839,656	1,015,367	12,855,024	△68,839	12,786,184
セグメント利益又は損失(△)	655,955	△46,750	609,205	41,591	650,796

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額41,591千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,615,975	1,317,061	12,933,036	—	12,933,036
セグメント間の 内部売上高又は振替高	144	42,171	42,316	△42,316	—
計	11,616,119	1,359,232	12,975,352	△42,316	12,933,036
セグメント利益	457,221	2,874	460,095	36,876	496,972

(注) 1. セグメント利益の調整額36,876千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。